



*2025
PRODUCTS
CATALOG*



2025 製品カタログ

- 踏切舗装版・付帯設備
- 併用軌道
- 各種軌道設備
- 各種軌道部材



日本軌道工業株式会社

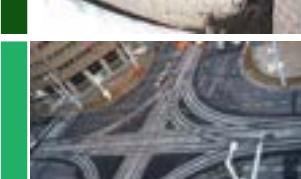
より安全な平面交差の拡大を目指して

弊社は1947年に、日本軌道用品工業株式会社として創業以来、各種鉄道用品、レール締結装置等の研究開発をすすめてまいりました。

さらに、1962年には、コンクリート工場を建設して、プレキャストコンクリートブロックによる連接軌道、舗装ブロックの開發生産に着手いたしました。また、1993年3月には、最初の総研型踏切舗装版を敷設し、現在では連接軌道と並ぶ主力商品となっています。今後とも、地球環境との調和を図りつつ、確実で安全な製品の提供と保守工事を通じ社会貢献していきます。




Contents


はじめに	P2		踏切舗装版・付帯設備 連接軌道ブロック	P.4
踏切舗装版・付帯設備	P4		総研型踏切舗装版	P.9
				連接舗装ブロック	P.14
				連接横断排水溝	P.19
				踏切フランジウェイ 融雪装置	P.21
				踏切しゃ断機防護壁	P.22
				踏切しゃ断機基礎	P.23
併用軌道	P24		併用軌道	P.24
各種軌道設備	P31		各種軌道設備	P.31
各種軌道部材	P38		各種軌道部材	P.38
施工実績	P45			
会社案内	P46			



連接軌道 K3型一般用

連接軌道ブロック

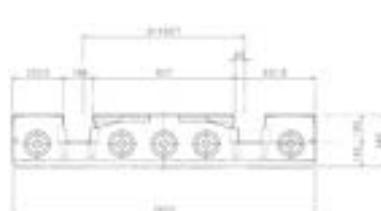
- 軌道と踏切舗装が一体で強固な鉄筋コンクリート構造
- PC鋼棒によりレール方向に緊締し強力な軌枠
- レール締結は二重弾性締結
- 短い施工時間
- 舗装ブロック、横断排水溝と組み合わせさらに強固な踏切設備に

種別	軌間	レール種別
K3B50N	1435	50N
K3B40N	1435	40N
K3Bs60	1372	60
K3Bs50N	1372	50N
K3Bs40N	1372	40N
K3N60	1067	60
K3N50N	1067	50N
K3N40N	1067	40N

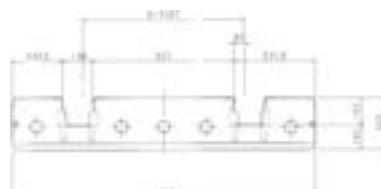
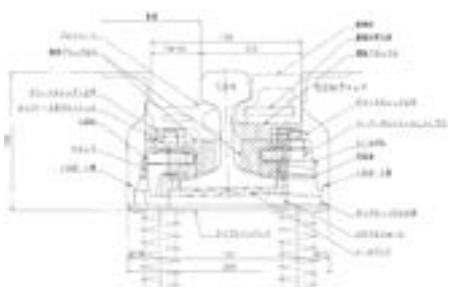
平面図例



断面図例



締結図例





連接軌道 K3型ヒートパイプ式・発熱体式

- 連接軌道ブロック内にヒートパイプ
帯状ヒーターを埋設
- 発熱により踏切部の融雪を行う
- スリップによる事故を防止
- 冬季の踏切道の安全確保に最適
- 舗装ブロックと組み合わせると、さらに
広範囲な融雪を実現

種別	軌間	レール種別
K3N60	1067	60
K3N50N	1067	50N

連接軌道ブロック





連接軌道 K3型ゴム貼式

- 連接軌道ブロックの表面にゴム板を固定
- ゴム弾性により雪氷の付着を防止
- ゴム板に着色可能、視認性も向上
- アイスバーンになりやすい極寒地域の踏切に最適

種別	軌間	レール種別
K3N60	1067	60
K3N50N	1067	50N



連接軌道ブロック



連接軌道 K3型散水式

- 連接軌道ブロック内に消雪ノズル
散水管を埋設
- 散水により踏切部分を消雪
- 降雪地域のスリップによる事故を防止
- 冬季の踏切安全を強力に確保

種別	軌間	レール種別
K3N60	1067	60
K3N50N	1067	50N

連接軌道ブロック



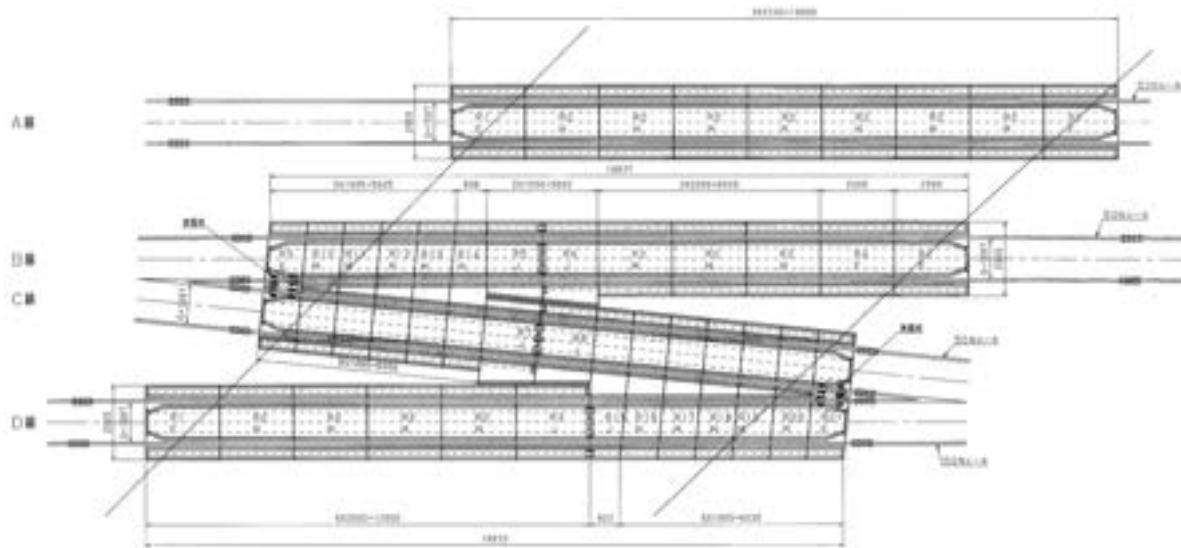


連接軌道 K3型分岐部

- 分岐区間に踏切が介在する箇所に敷設
 - 従来の踏切とは比較にならない耐久性の向上
 - 自動車のスムーズな通行を確保

種別	軌間	レール種別
K3N60	1067	60
K3N50N	1067	50N

平面図例





総研型踏切舗装版 一般用

総研型踏切舗装版

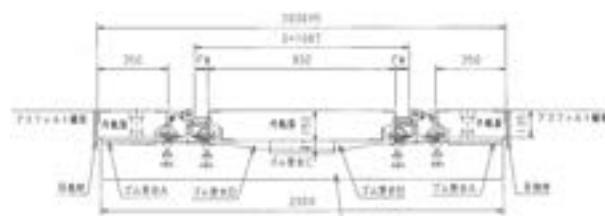
- まくらぎ種別はお問い合わせください
- マルタイなど大型機械による保守作業が可能
- 施工後の脱着が簡単
- 短い施工時間

対応まくらぎ	軌間	レール種別
PCまくらぎ 木まくらぎ 合成まくらぎ等	1435	50N
	1372	50N
	1067	60
	1067	50N

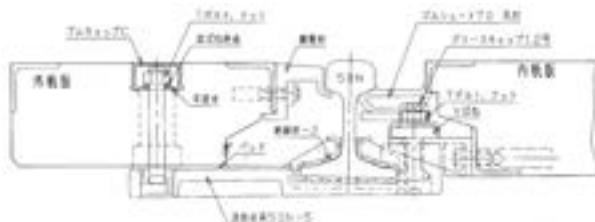
平面図例



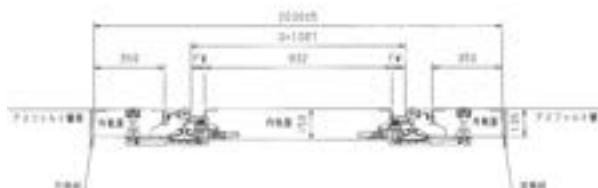
まくらぎ位置断面図例



版固定部詳細図例



版固定位置断面図例





総研型踏切舗装版 専用まくらぎ

- 専用まくらぎ使用、外軌版がより安定
 - マルタイなど大型機械による保守作業が可能
 - 施工後の脱着が簡単
 - 短い施工時間

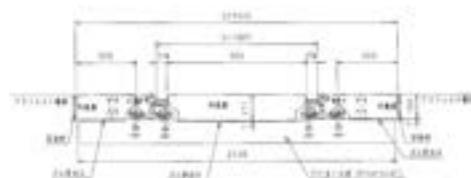
対応まくらぎ	軌間	レール種別
専用まくらぎ	1067	60
	1067	50N
	1067	40N

總研型踏切舖裝版

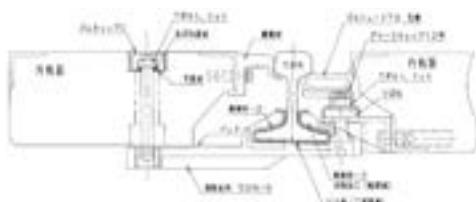
平面图例



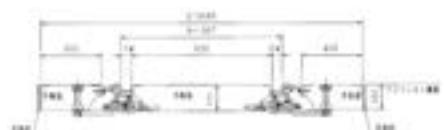
まくらぎ位置断面図例



版固定部詳細図例



版固定位置断面図例





総研型踏切舗装版 省力型

総研型踏切舗装版

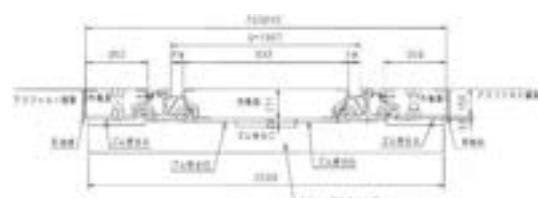
- 40cmPCまくらぎに対応
- マルタイなど大型機械による保守作業が可能
- 施工後の脱着が簡単
- 短い施工時間

対応まくらぎ	軌間	レール種別
40cmPCまくらぎ	1067	60

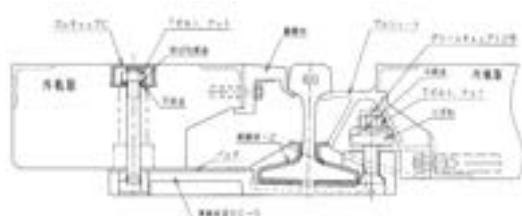
平面図例



まくらぎ位置断面図例



版固定部詳細図例



版固定位置断面図例





総研型踏切舗装版 ヒートパイプ式

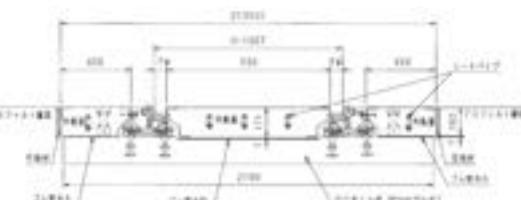
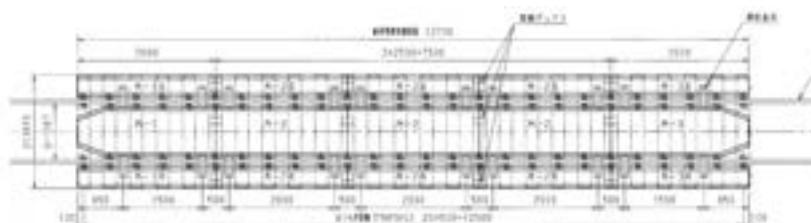
総研型踏切舗装版

- 総研型踏切舗装版にヒートパイプを埋設
- 発熱によって踏切部分を融雪
- 施工後の脱着が可能
- 短い施工時間
- 専用、一般まくらぎ対応
- 降雪地域のスリップ事故防止
- 冬季の踏切の安全を確保
- 舗装ブロックと組み合わせると、さらに広範囲な融雪を実現

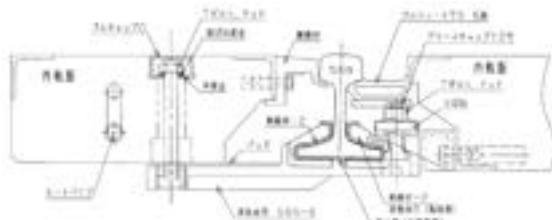
対応まくらぎ	軌間	レール種別
専用、一般まくらぎ	1067	60
専用まくらぎ	1067	50N

平面図例

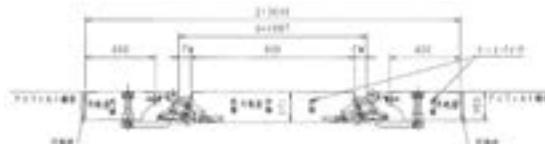
まくらぎ位置断面図例



版固定部詳細図例



版固定位置断面図例





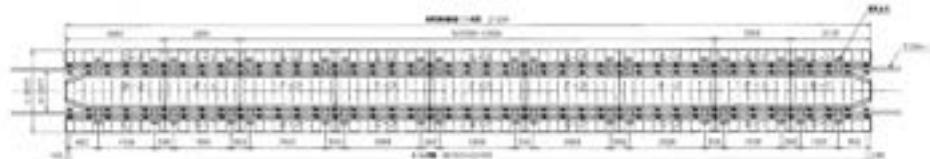
総研型踏切舗装版 ゴム貼式

- 総研型踏切舗装版の表面にゴム板を固定
- ゴム弾性により雪氷の付着を防止
- ゴム板に着色可能、視認性も向上
- アイスバーンになりやすい極寒地域の踏切に最適

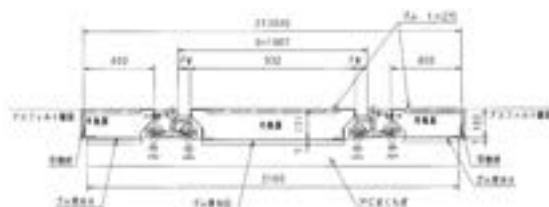
対応まくらぎ	軌間	レール種別
専用、一般まくらぎ	1067	60
専用まくらぎ	1067	50N

総研型踏切舗装版

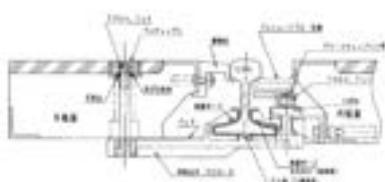
平面図例



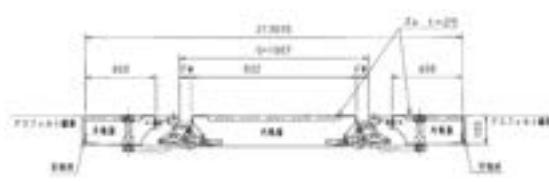
まくらぎ位置断面図例



版固定部詳細図例



版固定位置断面図例



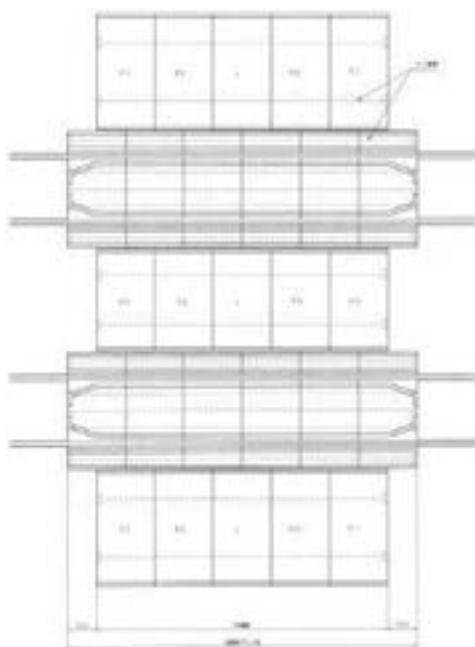


連接舗装ブロック 一般用

- 連接軌道及び総研型踏切舗装版と共に敷設する
強固な鉄筋コンクリート版
- 踏切取付部の舗装の早期施工
- アスファルト取付舗装の轍を防止

ブロック標準厚さ
340

舗装ブロック配列例



断面図例



連接舗装ブロック



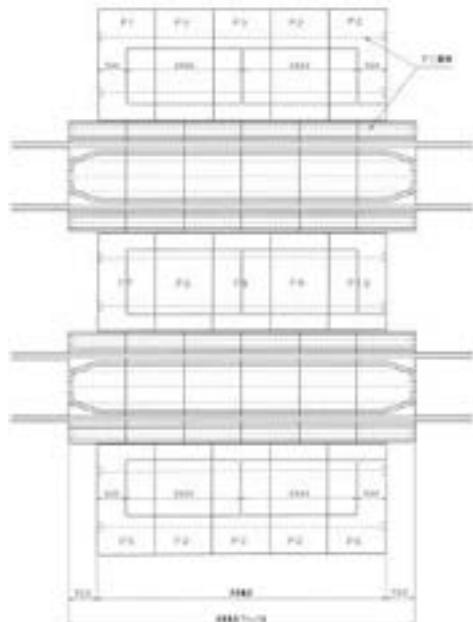
連接舗装ブロック 大型支障物検知装置（ループ式）ブロック

- 舗装ブロック内にループコイルを埋設
- 電気的变化を検知し信号装置に連動

ブロック標準厚さ

340

舗装ブロック配列例



断面図例

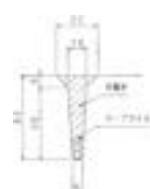


ループコイル埋設部分の形状

平面形状



断面形状





連接舗装ブロック ヒートパイプ式・発熱体式

連接舗装ブロック

- 連接舗装ブロック内にヒートパイプ、帯状ヒーターを埋設
- 発熱により舗装部の融雪を行う
- スリップによる事故を防止
- 冬季の踏切安全を強力に確保

ブロック標準厚さ

340





連接舗装ブロック 散水式

連接舗装ブロック

- 連接舗装ブロック内に消雪ノズル、散水管等を埋設
- 散水により踏切部分を消雪
- 降雪地域のスリップによる事故を防止
- 冬季の踏切安全を強力に確保

ブロック標準厚さ

340





連接舗装ブロック ゴム貼式

連接舗装ブロック

- 連接舗装ブロックの表面にゴム板を固定
- ゴム弾性により雪氷の付着を防止
- ゴム板に着色可能、視認性も向上
- アイスバーンになりやすい極寒地域の踏切に最適

ブロック標準厚さ
340



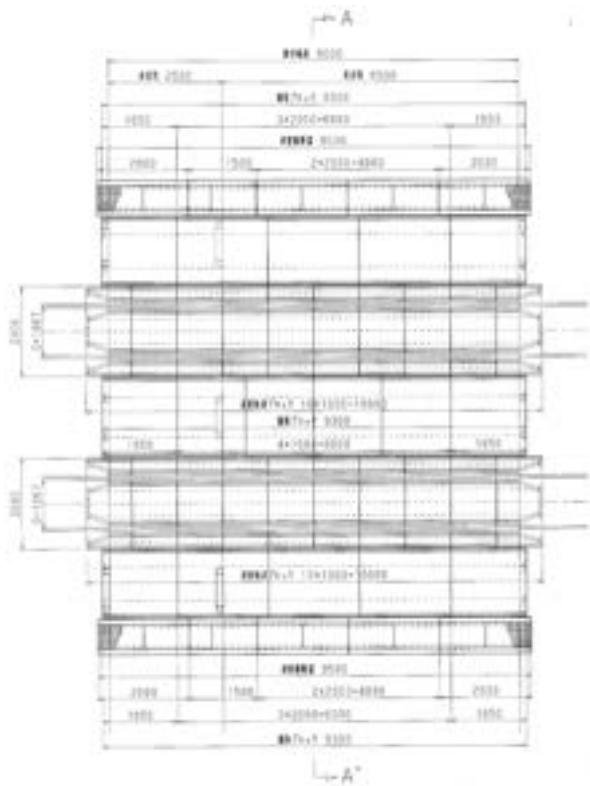


連接橫斷排水溝

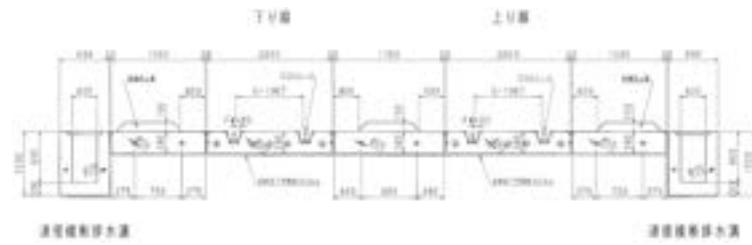
連接横断排水溝

- 踏切の弱点となる排水対策、耐久性が一段と向上
 - プレキャストコンクリートU型ブロックをポストテンショニング
 - 現場打ち構造物と比べ作業時間が著しく短く、長期の交通止めが不要
 - 分割施行が可能

平面図例



断面図例



連接横断排水溝

単位:丁

種別(幅)	深さ	長さ	図番
NU-300(400)	400	2000・1500・1000	G-3
	500	2000・1500・1000	G-4
	600	2000・1500・1000	G-5
	700	2000・1500・1000	G-6
	800	2000・1500・1000	G-7
	900	2000・1500・1000	G-8
	1000	2000・1500・1000	G-9
	1100	2000・1500・1000	G-10
	1200	2000・1500・1000	G-11

グレーチング

単位:枚

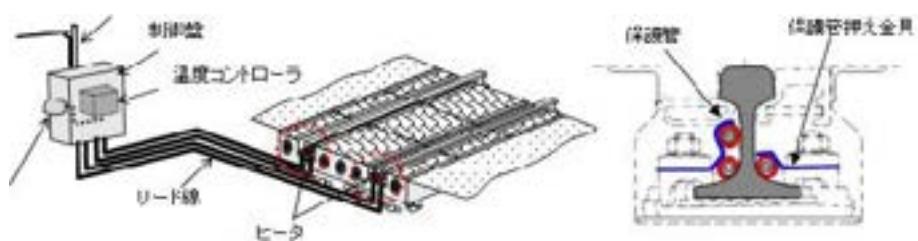
種 別	図番
300用	並目 ノンスリップA L-1000
	並目 ノンスリップA L-500
	細目 ノンスリップA L-1000
	細目 ノンスリップA L-500
	ノンスリップB L-1000
	ノンスリップB L-500
400用	並目 ノンスリップA L-1000
	並目 ノンスリップA L-500
	細目 ノンスリップA L-1000
	細目 ノンスリップA L-500
	ノンスリップB L-1000
	ノンスリップB L-500



踏切フランジウェイ融雪装置

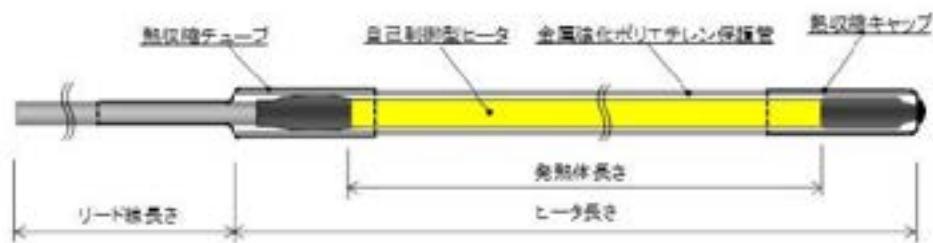
踏切フランジウェイ融雪装置

- 連接軌道および総研型踏切舗装版のフランジウェイ融雪
- 日軌式タイプレート使用、他の踏切舗装構造にも適用可
- 交流単相100V二線式または三線式に対応



全体配置

ヒータ配置

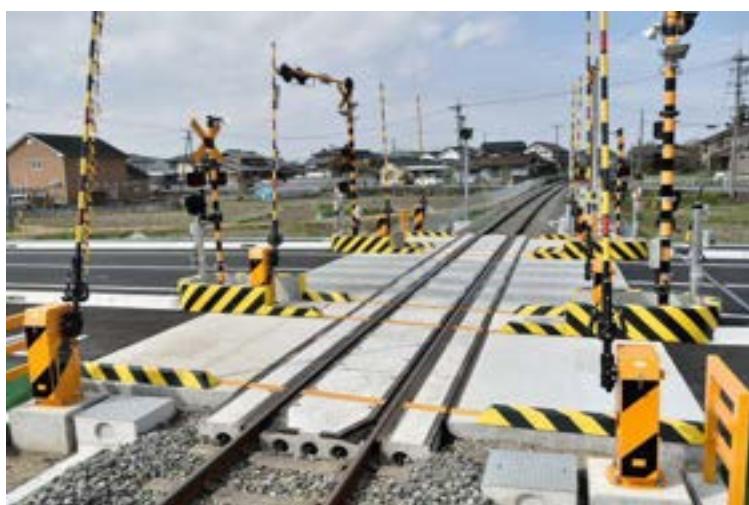


ヒータとリード線の構造



踏切しや断機防護壁

- 踏切しや断機や警報装置の基礎部分等を完璧にガード
- 視認性の向上によりスムーズな交通を確保
- 短い施工時間



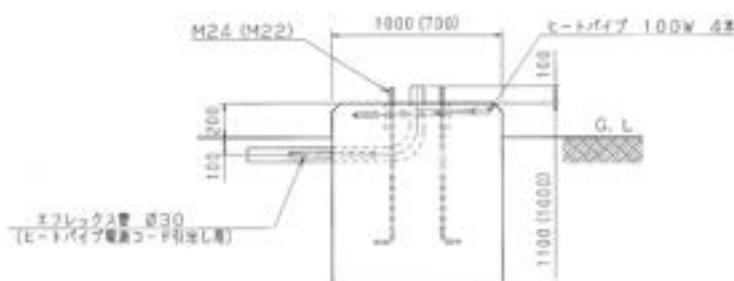


踏切しや断機基礎

- 短い施工時間
- 基礎部分に融雪装置を内蔵
- 警報機やしや断機の基礎部分の
氷雪を排除



警報機（しや断機）基礎断面



（注）（ ）内値はしや断機寸法を示す

踏
切
し
や
断
基
礎



併用軌道

併用軌道

- 連接軌道を併用軌道用に設計
- 路面電車(LRT)の軌道、道路交差点への敷設に最適
- 軌道、道路ともに耐久性が大幅に向上
- スムーズな交通を確保

連接軌道ブロック



樹脂固定用軌道ブロック



分岐ブロック



枠型まくらぎ



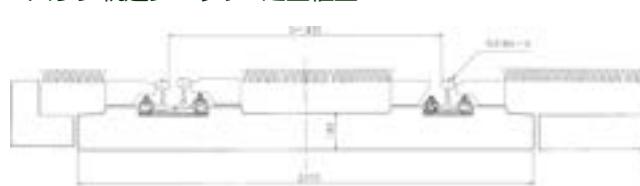
枠型まくらぎ 芝生植生



スラブ軌道ブロック



スラブ軌道ブロック 芝生植生





併用軌道 交差点

併用軌道
交差点





併用軌道 曲線部

併用軌道 曲線部





併用軌道 直線部

併用軌道 直線部





芝生植生軌道

芝生植生軌道





併用軌道 LRT軌道

専用の軌道を使用することで、一般の道路交通の渋滞から影響を受けることなく、定時性と迅速な移動を提供できます。
LRTはバリアフリー設計が可能です。

併用軌道
LRT 軌道





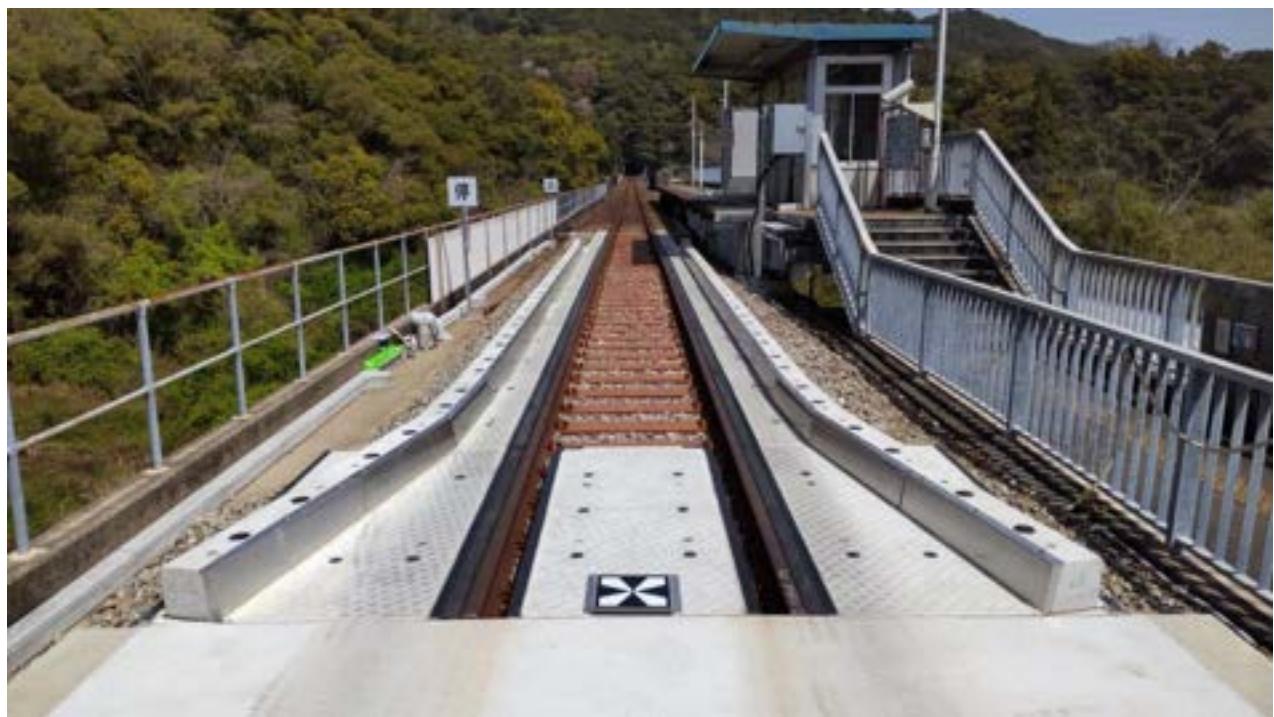
併用軌道 樹脂てん充制振連接軌道

樹脂てん充材は中国塗料株式会社様のウレタンCUS-043を使用し、在来線および新幹線で40年以上施工実績のある材料です。併用軌道でも10年以上の耐久性を確認済みです。樹脂てん充連接軌道は環境対策の芝生植生軌道で使用が可能で、樹脂撤去およびレール更換が可能です。締結後直ちに電車の通常運行を可能とします。

※樹脂てん充制振連接軌道は日本軌道工業株式会社と中国塗料株式会社様の共同開発です。

併用軌道 樹脂てん充制振連接軌道





各種軌道設備 DMV誘導路

各種軌道設備
DMV誘導路

デュアル・モード・ビークル（DualModeVehicle）列車が走るための軌道と自動車が走るための道路の双方を走行できるよう、鉄道車両として改造されたバス車両の進入路





各種軌道設備 軌陸車進入路

- 新幹線の軌陸車進入路として開発
- 東北、九州、北陸、北海道新幹線等に多数敷設在来線にも対応





各種軌道設備

保守基地内踏切

- 総研型踏切舗装版を新幹線保守基地内に敷設
- 各鉄道会社の車両基地内の通路として最適



工事用通路としても活用されている

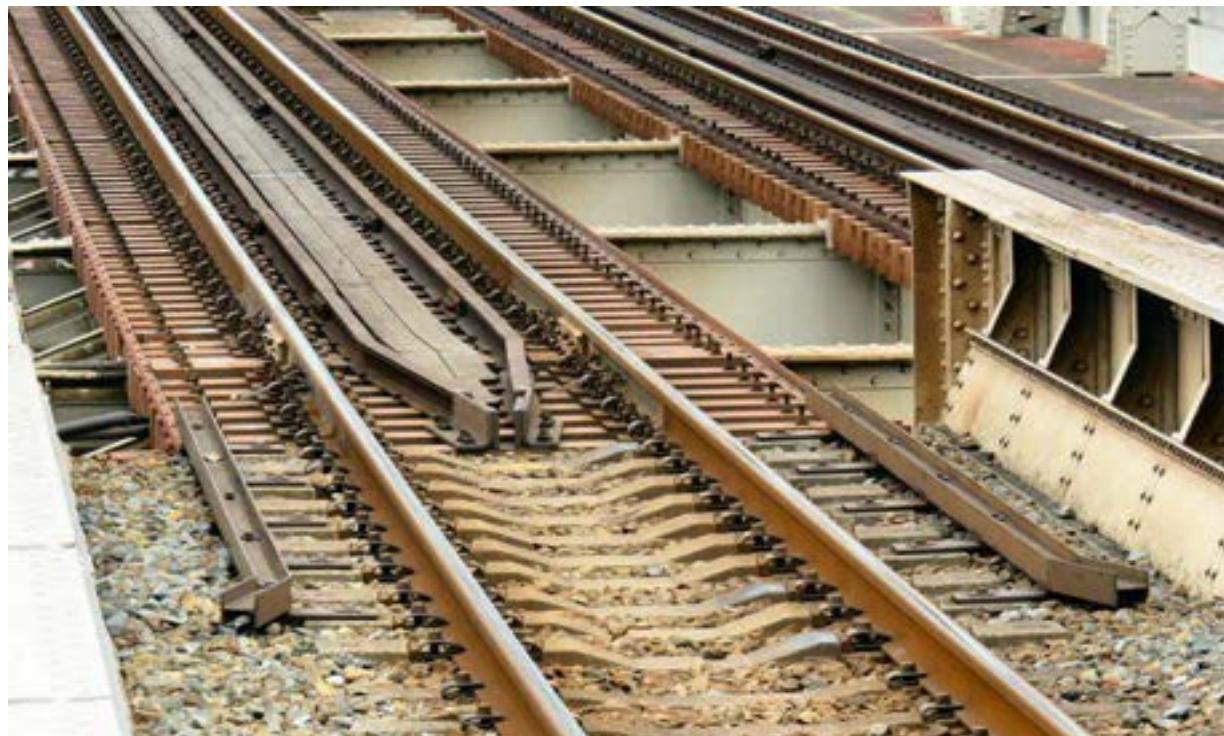
各種 軌道設備 保守 基地 内 踏切



各種軌道設備 クレーン走行路

- 車両基地や製鉄所等のプラント内に敷設
- 敷設が容易で耐久性に優れる

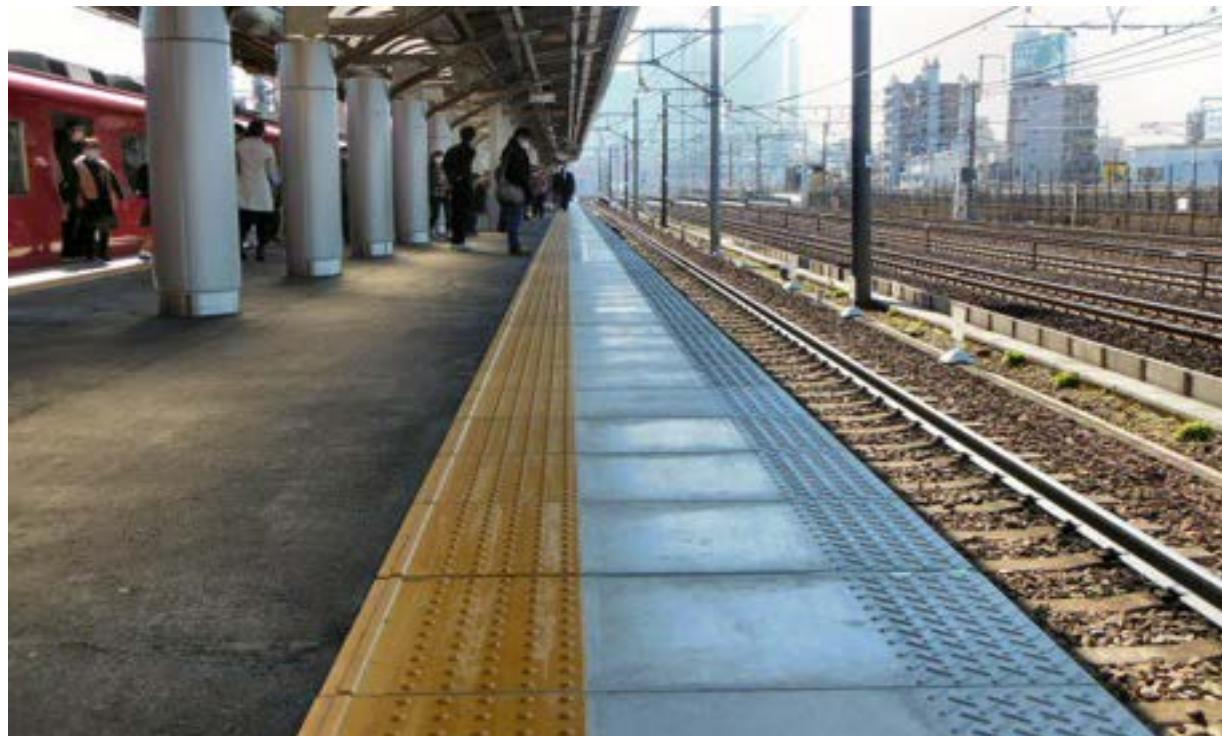




各種軌道設備 改良形橋梁ガード

- 橋梁前後の横抵抗力を確保し、軌道保守周期を延伸
- 踏切の前後にも使用可能
- ガード類の撤去、復旧なしで、マルタイ施工が可能



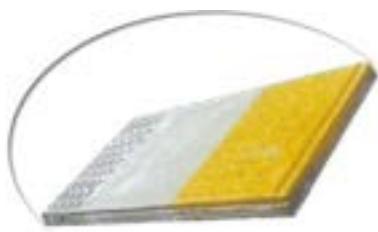


各種軌道設備 箕石ブロック

各種軌道設備 箕石ブロック

- 敷設が容易
- プラットホームの構造強化
- 視認性の大幅向上

製品名	形状寸法	参考重量(Kg)	コード番号
箕石ブロック(点状・線状付)	65×600×1200	111.2	2300061
箕石ブロック(点状・線状無)	65×600×1200	111.0	2300064
調整ブロック	50×200×1230	23.5	2300045
	80×200×1230	42.3	2300031
	100×200×1230	54.1	2300019
	120×200×1230	65.8	2300023
	150×200×1230	82.3	2300020
	180×200×1230	98.7	2300032
	200×200×1230	110.5	2300033



箕石ブロック（点状・線状付）



調整ブロック



各種軌道設備

歩行板

各種軌道設備 歩行版

- 敷設が容易で堅牢
- 巡回や作業時の足場の安全確保



製品名	形状寸法	参考重量(kg)	コード番号
歩行ブロック	600×400×60	32.9	2300075
L型ブロック	250×500×600	51.7	3190200
	400×500×600	63.5	2300070



L型ブロック



歩行ブロック

各種軌道部材 踏切用タイプレート



単位:枚

種別	使用区分	図番	コード番号
NCS-60H	本線、ガード共60 水平	B-30	1100012
NCS-60C	本線、ガード共60 傾斜	B-30	1100013
NCS-50N (50) H	本線、ガード共50Nまたは50PS 水平	B-32	1100016
NCS-50N (50) C	本線、ガード共50Nまたは50PS 傾斜	B-32	1100017
NCS-40N (37) H	本線、ガード共40Nまたは37A 水平	B-33	1100018
NCS-40N (37) C	本線、ガード共40Nまたは37A 傾斜	B-33	1100019
NCS-30H	本線、ガード共30A 水平	B-34	1100020
NCS-30C	本線、ガード共30A 傾斜	B-34	1100021
NF-60 (60-50N) H	本線60、ガード50N 水平	B-35	1100025
NF-60 (60-50N) C	本線60、ガード50N 傾斜	B-35	1100026
NF-50 (50N-50PS) H	本線50N、ガード50PS 水平	B-37	1100029
NF-50 (50N-50PS) C	本線50N、ガード50PS 傾斜	B-37	1100030
GB-50-II型	本線、ガード共50N	B-40	1100002
GB-60-II型	本線、ガード共60	B-41	1100001
NCSW-60H	本線、ガード共60 水平	B-42	1100035
NCSW-60C	本線、ガード共60 傾斜	B-42	1100036
NFW-60 (60-50N) H	本線60、ガード50N 水平	B-43	1100089
NFW-60 (60-50N) C	本線60、ガード50N 傾斜	B-43	1100041
NCSW-50 (50PS)H	本線、ガード共50Nまたは50PS 水平	B-44	1100037
NCSW-50 (50PS)C	本線、ガード共50Nまたは50PS 傾斜	B-44	1100038
NFW-50H	本線50N、ガード50PS 水平	B-45	1100042
NFW-50C	本線50N、ガード50PS 傾斜	B-45	1100043
NCSW-40(37)H	本線、ガード共40Nまたは37A 水平	B-46	1100039
NCSW-40(37)C	本線、ガード共40Nまたは37A 傾斜	B-46	1100040

各種軌道部材 レール締結装置



単位:組

ガードホルダー			
種別	使用区分	図番	コード番号
GH-60	60レール・ガードアングル用	A-1	1100356
GH-50N	50Nレール・ガードアングル用	A-2	1100359
GH-40N	40Nレール・ガードアングル用	A-4	1100358

※「ガード等辺アングル」は弊社取扱い商品ではございません。別途ご用意ください。

※ガードホルダーはアングル止め・レール止めボルトナット付

単位:組

タイプレート			
種別	使用区分	図番	コード番号
G-50N	本線、ガード共50N	A-11-1	1100004
G-50	本線、ガード共50PS	A-12	
G-50NP	本線50N、ガード50PS	A-11-2	
G-40N	本線、ガード共40N	A-13-1	1100093
G-40N(37)	本線40N、ガード37A	A-13-2	
G-37	本線、ガード共37A	A-13-3	
GJ-50N	本線、ガード共50N(継目用)	A-15-1	1100008
G-50NP	本線50N、ガード50PS(継目用)	A-15-2	
GJ-50	本線、ガード共50PS(継目用)	A-16	
GJ-40N(37)	本線40N、ガード37A(継目用)	A-17-1	1100011
GJ-37	本線、ガード共37A	A-17-2	
NP-50N	50N用、コンクリート直結型	A-22	1100048
NPJ-50N	50N用、コンクリート直結型(継目用)	A-23-1	1100051
NPJ-50	50PS用、コンクリート直結型(継目用)	A-23-2	
NP-40N (37)	40N・37A兼用、コンクリート直結型	A-18	1100049
NPJ-40N	40N用、コンクリート直結型(継目用)	A-20-1	1100052
NPJ-37	37A用、コンクリート直結型(継目用)	A-20-2	
NPS50N・40N・30	50N・50PS・40N・37A、30A兼用コンクリート道床直結軌間調整型	A-24	1100047

各種軌道部材 踏切用間隔材



単位:組

種別	使用区分	図番	コード番号
50N-65	本線、ガード共50N FW=65	B-7	1200008
50N-70	本線、ガード共50N FW=70	B-8	1200009
50N-75	本線、ガード共50N FW=75	B-8	1200010
40N-65	本線、ガード共40N FW=65	B-9-1	1200015
40N-70	本線、ガード共40N FW=70	B-9-2	1200016
40N-75	本線、ガード共40N FW=75	B-9-2	1200017
N50P-65	本線50N、ガード50PS FW=65	B-10	1200033
N50P-70	本線50N、ガード50PS FW=70	B-11	1200034
N50P-75	本線50N、ガード50PS FW=75	B-11	1200035
60-65	本線、ガード共60 FW=65	B-15	1200001
60-70	本線、ガード共60 FW=70	B-15	1200002
60-75	本線、ガード共60 FW=75	B-15	1200003
60、50N-65	本線60、ガード50N FW=65	B-18	1200024
50-65	本線、ガード共50PS FW=65	B-1	1200012
50-70	本線、ガード共50PS FW=70	B-2	1200013
50-75	本線、ガード共50PS FW=75	B-2	1200014
30-65	本線、ガード共37A FW=65	B-3	1200018
37-75	本線、ガード共37A FW=75	B-4	1200020
30-65	本線、ガード共30A FW=65	B-5	1200021
30-70	本線、ガード共30A FW=70	B-6	1200022
30-75	本線、ガード共30A FW=75	B-6	1200023
50NL-65	本線50N、ガード等辺アングル FW=65		1200044
50NL-75	本線50N、ガード等辺アングル FW=75		1200046
60L-65	本線60K、ガード等辺アングル FW=65		1200068

※間隔材はボルトナット、ロックナットワッシャー、グリースキャップ付

※アングル止め間隔材はボルトナット付

各種軌道部材 一般用ゴムシート



単位:本

種別	使用区分	図番	コード番号
FG-60 1.5m	本線、ガード共60	B-24	1400180
FG-60 1.0m	本線、ガード共60	B-24	1400181
FG-50N・50PS・40N 1.5m	本線、ガード共50N・50P・40N	B-24	1400184
FG-50N・50PS・40N 1.0m	本線、ガード共50N・50P・40N	B-24	1400185
NG-50N・50PS・40N 1.5m	本線、ガード共50N・50PS・40N	B-23	1400190
NG-50N・50PS・40N 1.0m	本線、ガード共50N・50PS・40N	B-23	1400191
NG-50N, 50PS 1.5m	本線50N、ガード50PS	B-23	1400194
NG-50N, 50PS 1.0m	本線50N、ガード50PS	B-23	1400195
NG-40N, 50PS 1.5m	本線40N、ガード50PS	B-23	1400196
NG-40N, 50PS 1.0m	本線40N、ガード50PS	B-23	1400197
NG-40N, 37 1.5m	本線40N、ガード37A	B-23	1400198
NG-40N, 37 1.0m	本線40N、ガード37A	B-23	1400199
NG-37 1.5m	本線、ガード共37A	B-23	1400200
NG-37 1.0m	本線、ガード共37A	B-23	1400201

各種軌道部材 クレーン レール締結装置



単位:組

種別	使用区分	図番／締結図	図番／部品図	コード番号
G2-60	天井用、60	E-5	E-6	1300202
G2-50N	天井用、50N	E-7	E-8	1300203
G2-40N	天井用、40N	E-9	E-10	1300204
NP-60	地上用、60	E-24	E-25	1300002
NP-50N	地上用、50N	E-26	E-27	1300003
NP-40N	地上用、40N	E-28	E-29	1300004
NP-37	地上用、37A	E-30	E-31	1300004
NP-30	地上用、30A	E-32	E-33	1300005

各種軌道部材 座屈防止板



名称	まくらぎ種別	設置部分	まくらぎ間隔	図番
座屈防止板 a=600	木	端部	600(400~700)	a=600
座屈防止板 a=582	PCまくらぎ (3号、6号)	中央部	582(532~632)	a=582
座屈防止板 a=620	PCまくらぎ (3号、6号)	中央部	620(570~670)	a=620
座屈防止板 a=650	PCまくらぎ (3号、6号)	中央部	650(600~700)	a=650

各種軌道部材 道床安定板



名称	まくらぎ種別	設置部分	まくらぎ間隔	図番
道床安定板 a=585	PCまくらぎ (3号、6号)	中央部	585(515~685)	a=585

各種軌道部材 Vばね



品名	規格	内径(mm)	外径(mm)	自由高さ(mm)	図番	コード番号
Vばね	28型	28	62.0 / 60.0	24	01	3200805
Vばね	54型	21	54	23	02	1400086
Vばね	62型	23	62	24	03	3200800
Vばね	67型	23	67	24	04	1400087

施工実績一覧

単位：箇所 2025年8月現在

	連接軌道	総研型踏切舗装版	併用軌道	計
北海道	172	1	7	180
東北	149	50	0	199
関東	3,615	2,273	8	5,896
中部	1,266	361	30	1,657
近畿	1,529	702	8	2,239
中国	77	7	127	211
四国	507	14	80	601
九州	1,215	261	116	1,592
専用線他	143	146	0	289
合計	8,673	3,815	376	12,864

全国でおよそ32,000箇所ある踏切の内、連接軌道および総研型踏切舗装版の敷設実績は12,488箇所です。また、併用軌道は376箇所を敷設させていただいており、計12,864箇所の実績となります。今後共どうぞよろしくお願い致します。

会社概要

社名	日本軌道工業株式会社
設立	1949年2月15日
資本金	1億円
国土交通大臣許可	特定建設業 第3021号
代表者	土木工事業 とび・土工工事業 解体工事業 代表取締役社長 長藤敬晴
従業員数	100名
事業内容	<ol style="list-style-type: none">1. 鉄道用品の製造、賃貸および販売2. セメント製品の製造、賃貸および販売3. 線路工事の測量、設計および施工4. 鉄道路線および併用軌道に関わる開発およびコンサルティング5. 前各号に附帯する一切の事業

会社所在地



		住所	TEL	FAX
本社	〒151-0053	東京都渋谷区代々木3丁目25番3号	03-5358-4631	03-5658-4638
札幌営業所	〒006-0002	北海道札幌市手稲区西宮の沢2条2丁目3番8号	011-671-1113	011-671-1117
仙台営業所	〒980-0021	宮城県仙台市青葉区中央1の1の1 (南部高架下3階)	022-745-0311	022-302-4184
東京営業所	〒151-0053	東京都渋谷区代々木3丁目25番3号	03-5358-4639	03-5358-4649
名古屋営業所	〒453-0015	愛知県名古屋市中村区椿町21番2号	052-452-2838	052-452-2933
大阪営業所	〒543-0055	大阪府大阪市天王寺区悲田院町8番22号	06-6779-5660	06-6779-5669
金沢事務所	〒920-0031	石川県金沢市広岡1丁目5番23号	076-222-1390	076-222-1339
四国事務所	〒760-0001	香川県高松市新北町27-10四国開発建設(株)本社ビル1階	087-883-6992	087-813-0801
九州営業所	〒802-0016	福岡県北九州市小倉北区宇佐町1丁目6番42号	093-551-3116	093-522-5424
利根工場	〒306-0054	茨城県古河市中田新田77番地	0280-48-0733	0280-48-3184